

平成 25 年 6 月 18 日

第 19 回玄海町立小中学校基本構想等検討委員会

1. 開 会

2. 協 議

I. 教育ビジョンの提案・協議

①校名・校歌・校章・校訓

II. 検討委員会作業部会の進捗について

III. 校舎建設について

IV. その他

3. 次回日程の確認

平成 25 年 月 日 ()

4. 閉 会

I. 教育ビジョンの提案・協議

2. 校名、校歌、校章、校訓、校旗

(1) 校訓とその意義

校訓とその存在意義(広辞苑及び文科省報告書より)

校訓：学校で訓育上の理念・目標を成文化したもの。※訓育・・・教え育てること

存在意義：学校づくりの在り方として、一つの重要な方向性を示すもの。また、学校づくりに関わる人々に価値観の共有をもたらす。

(2) 校訓の基本情報

新校舎のコンセプト

小中一貫校のコンセプト・・・「愛着」をテーマに学校施設、ビジョンを検討。

さらに、小中一貫校で育てたい子どものイメージとして、これまでの教育ビジョン等を総括し、

I. 社会に適応し、コミュニケーションや協調性を有する子ども

II. 自分自身に誇りを持つ、自己の人格に尊厳を持つ子ども

III. コミュニケーションが取れる語学力を有する子ども

IV. 状況に応じて、自己で対応・対処ができる能力を有する子どもを育成していきたい。

(3) 校訓について

①玄海町の教育の柱となる言葉

②玄海町の小中一貫校をイメージできる言葉

③夢、目標ある言葉

④明瞭、親しみやすい、浸透しやすい言葉

(4) これまでの意見等

●校訓は、学校の柱となり、学校名の基礎ともなる。

●校訓は、知徳体で言葉を組み合わせた言葉が多い。

●公募する場合は、公募の条件の出し方、条件を付し方に検討が必要。公募をしても、単純に広く集めるのではなく、どのように募っていくのかを考えなければならぬ。また、何がしか町民の方が選ぶ行為も必要になるのでは。

●校名は平成 26 年 6 月までに議会に上程したい。

●呼称(〇〇学園)をつけるのか、それぞれの学校名にするのか、そのから検討する必要がある。

●校名の最終的な決定は新しい学校について考えてきた経緯として、作業部会で検討し、この検討委員会で決定し、決まった手順を踏んで、議会に提案。

(5) 第 17 回検討委員会質疑・意見

(意見) 文章にするのか、言葉を繋げるのか。一貫校が目標とするところはなんなのか、どういう人間を育てたいのか。明瞭であって、親しみやすく、浸透しやすい言葉。例えば、小学校 1 年生でも分かるような言葉ということも

- あるし、逆に最初はわからなくても徐々にわかっていくこともありえる。
- (意見) 校訓を3つ立てて、校歌を作るときに、歌詞に入れていくと歌えるまでできるかなど。1番には、1つ目の校訓が、2番には2つ目の校訓が。単語じゃないですけど、そういうものが入ってくる。
- (意見) 低学年の子どもも分かり易い校訓がいいのかなど。出来るだけ完結なもの。知・徳・体全部入った方が良いのかなど。玄海町でひたむきさを表すようなものにするのか、一生懸命、精一杯、ポジティブ、前向きにぐっとでるような子どもを育てたい。いくつかを組み合わせたい。長くなると分かりにくくなる。まずは1つあってもいいのでは。
- (意見) 校訓は、3つの言葉なのか、中心の柱1つの言葉なのか、どちらがいいのか難しいところ。低学年には分かりにくい言葉でもいんじゃないかと思う。成長と共に変わってくる。背伸びさせる言葉、そういうのもいいのじゃないかと思う。学校の方では、スローガンのようなところが出てくるのかなど。
- (意見) (3)にある項目から一つ選び、それに関連する言葉を一人一つずつ出して頂いて、そこから新たな考え方が生まれてくるのではないか。

(次回までの課題)

(3)に書いてある項目から一つ選択し、それに関連する言葉を一人一つでもいいので、提案する。

(6)各委員から関連する言葉の提案

- ①付箋紙に各委員から提案
- ②提案された言葉をホワイトボードに掲載し、関連性のある言葉をグループ化する
- ③グループ化された内容を踏まえ、校訓案をいくつか提示する

(7)第18回検討委員会主な意見・質疑

- ①各委員から提案された言葉

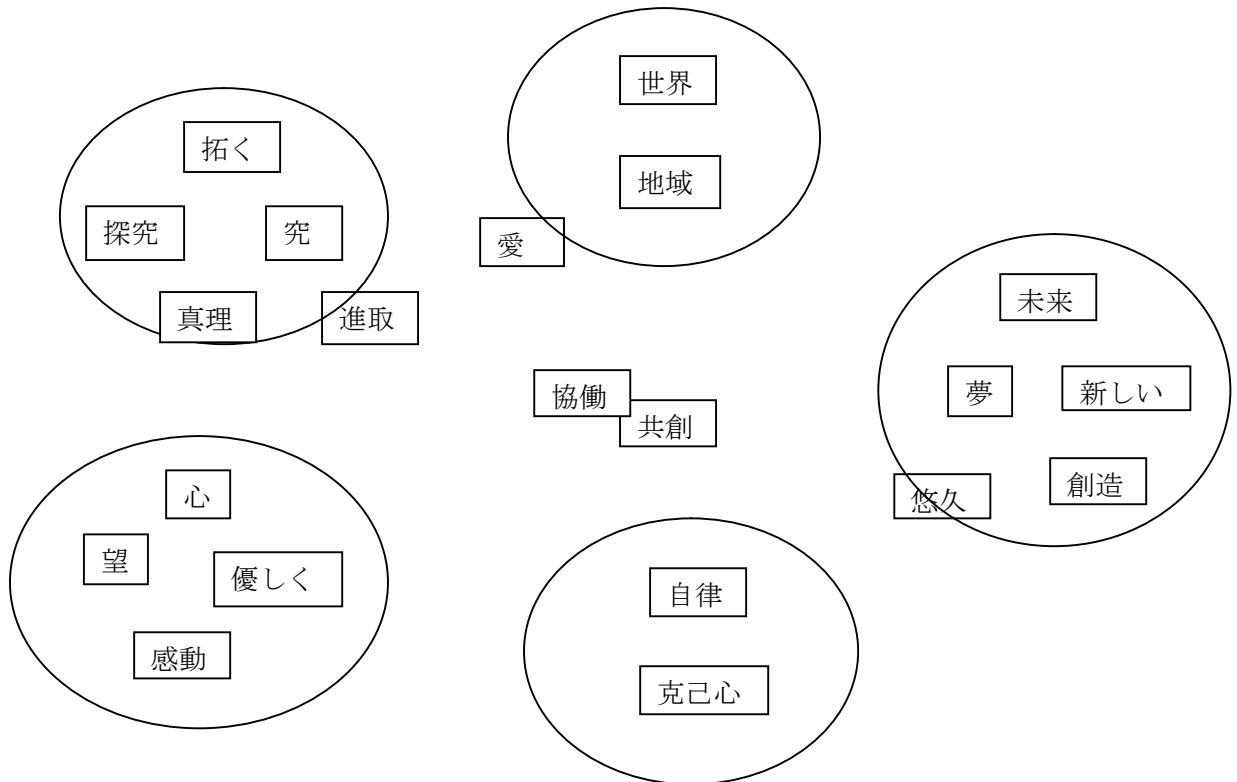
拓く	地域とともに未来を創ろう	玄海の波の如く強く優しく新しくあれ	協働と共創
光・夢・望	真理	進取	協働
自律	創造	未来	悠久なる探究
克己心	夢と愛を持って世界へ	未来へ育む心・技・体	夢・愛・感動
究	やればできるは魔法の合言葉	夢、愛を育み世界へ	

(意見)愛着がおおもとにあり、その中で自分のこと、他人とのかかわりについて述べられている言葉だとみられる。

(意見)たとえば、「玄海の波の如く」とあるが、校歌に入れるといいなあと思う。上記言葉をグルーピングし、次回の検討材料とする。

(8)提案された言葉について

①言葉のグルーピング (案)



②グルーピングから抽出できる言葉

- 『新』…未来、将来、夢
- 『究』…真実、追求、本質
- 『心』…優しい、思いやり、願う
- 『律』…自律、規範、律する
- 『愛』…世界、地元愛、愛着

③校訓 (案)

- ア. 新しいことに挑戦する
 - イ. 物事の本質を追求する
 - ウ. 自らを律する
 - エ. 思いやりのある心で、友や玄海町を愛する
 - オ. 世界へ羽ばたく
- 以上の意味を含めた人となってほしい

Ⅱ. 検討委員会作業部会の進捗について

1. 学校運営作業部会（第1回）

期日：平成25年6月5日（水）

時間：19時00分～20時30分

場所：役場 第一会議室

出席者：7名（2名欠席）

内容：別紙資料 No.1 のとおり

2. 事務作業部会（第1回）

期日：平成25年6月18日（火）

時間：14時00分～

場所：値賀小学校

出席者：6名

内容：別紙資料 No.2 のとおり

3. 通学作業部会（第1回）

期日：平成25年6月19日（水）

時間：19時00分～

場所：役場 会議室

内容：別紙資料 No.3（案） のとおり

4. 学校支援作業部会（第1回）

期日：平成25年6月25日（火）

時間：19時00分～

場所：役場 会議室

内容：協議事項（案）とスケジュール（案）について

5. 教育課程作業部会（第1回）

期日：平成25年6月 or 7月

時間：夕方（勤務時間内）

場所：未定

内容：協議事項（案）とスケジュール（案）について

Ⅲ. 校舎建設について

(1)建設工事事業者の決定

①建設工事

契約の相手方：松尾・岸本特定建設工事共同企業体
代表構成員 松尾建設株式会社 佐賀支店
構成員 株式会社岸本組 玄海支店

契約金額 : 金 3, 309, 600, 000円
契約期間 : 平成25年6月18日～平成27年1月30日
(工期 : 平成25年7月～平成27年1月)

②設備工事

契約の相手方：九電工・佐電工・大西工業特定建設工事共同企業体
代表構成員 株式会社 九電工唐津営業所
構成員 株式会社佐電工 唐津営業所
大西工業株式会社

契約金額 : 金 616, 140, 000円
契約期間 : 平成25年6月18日～平成27年1月30日
(工期 : 平成25年7月～平成27年1月)

(2)校舎建設内容について

①便所

全便所、個室化にて実施設計を行う。
便所の設定について、再度検討を行うよう要望あり。
小便器の設置を検討したい。